

令和8年度後期 危険物取扱者試験案内

受任機関 一般財団法人 消防試験研究センター 三重県支部
郵便番号 514-0002
住 所 三重県津市島崎町314(三重県島崎会館1階)
電 話 059-226-8930
F A X 059-225-6736

消防法(昭和23年法律第186号)第13条の5第1項の規定により、三重県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

試 験 日	試験種類・受験地・受付期間は 2～3ページでご確認ください。
令和 8 年11月 7 日(土)	
令和 8 年11月 8 日(日)	
令和 8 年11月14日(土)	
令和 9 年 2 月21日(日)	

お知らせ

1 試験日程につきましては、2、3ページをご覧ください。

2 電子申請(インターネットからの受験申請)をご利用ください。

くわしくは、本誌9ページ及び(一財)消防試験研究センターホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

〈電子申請のここがおすすめ!〉

- ・パソコンやスマートフォンから、24時間 簡単に申請可能!
- ・受験資格、科目免除に必要な各種証明書の添付が可能!
(実務経験、卒業証明書など)
- ・同一試験日に複数の受験が申請可能!
- ・郵送の手間なし!

書面申請も可能です。(10ページ参照)



(一財)消防試験研究
センターホームページ

3 受験票を試験当日必ず持参してください。

所定の写真を貼付した受験票を持参しないと受験できません。

くわしくは、本誌12・13ページをご覧ください。

(注) 試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意したうえで申し込んでください。
申し込まれた方は、試験案内に記載された全ての事項に同意されたものとして取扱います。

■受験申込受付期間及び受験地

○後期 1 回目

試験日：令和8年11月7日（土）、11月8日（日）、11月14日（土）

受付期間：令和8年9月7日（月）から令和8年9月16日（水）

電子申請：受付最終日の23時59分まで

書面申請：受付最終日の消印有効

- ・受験地は下記の通りです。
- ・午前と午後に区分して実施する試験については、当センターが午前又は午後を指定します。
- ・受験者が午前・午後を指定することはできませんので、午前・午後のいずれの指定を受けても受験可能な状態で出願してください。

受験地	試験会場	11月7日(土)		11月8日(日)		11月14日(土)	
		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
桑 名 市	くわなメディアライヴ 桑 名 市 中 央 町 3 - 7 9	—	—	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30	—	—
四日市市	北 勢 自 動 車 協 会 四 日 市 市 八 田 3 - 1 - 1 9	乙種4類 10:00～12:00	乙種4類 1:30～3:30	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30	乙種4類 10:00～12:00	乙種4類 1:30～3:30
鈴 鹿 市	鈴鹿地域職業訓練センター 鈴 鹿 市 鈴 鹿 ハ イ ツ 1 - 2 0	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30	乙種4類 10:00～12:00	乙種4類 1:30～3:30	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30
津 市	高 田 短 期 大 学 津 市 一 身 田 豊 野 1 9 5	乙種1・2・3・4・5・6類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	甲 種 1:30～4:00 乙種4類 1:30～3:30	—	—	—	—
	サ ン ・ フ ー ク 津 津 市 島 崎 町 1 4 3 - 6	—	—	乙種4類 10:00～12:00	乙種4類 1:30～3:30	—	—
松 阪 市	松 阪 商 工 会 議 所 松 阪 市 若 葉 町 1 6 1 - 2	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30	乙種1・2・3・4・5・6類 10:00～12:00	甲 種 1:30～4:00 乙種4類 1:30～3:30	—	—
伊 賀 市	ゆめぼりすセンター 伊 賀 市 ゆ め が 丘 1 - 1 - 4	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30	—	—	—	—
名 張 市	名張市武道交流館いきいき 名 張 市 蔵 持 町 里 2 9 2 8	—	—	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	乙種4類 1:30～3:30	—	—
尾 鷲 市	尾 鷲 高 等 学 校 尾 鷲 市 古 戸 野 町 3 - 1 2	—	—	—	—	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	—
熊 野 市	熊野市文化交流センター (熊 野 市 立 図 書 館) 熊 野 市 井 戸 町 6 4 3 - 2	乙種4類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	—	—	—	—	—

試験会場指定校 (高等学校 14 校)	乙種1・2・3・4・5・6類 10:00～12:00 丙 種 10:00～11:15	11月7日(土) 四日市農芸、明野、飯南 11月8日(日) 昂 11月14日(土) 桑名工業、四日市工業、四日市中央工業、津工業、松阪工業、伊勢工業、水産、伊賀白鳳、久居農林、尾鷲の各高等学校で、その学校に在籍する生徒だけの試験会場です。
--------------------------	---	--

○後期2回目

試験日：令和9年2月21日（日）

受付期間：令和8年12月15日（火）から12月24日（木）

電子申請：受付最終日の23時59分まで

書面申請：受付最終日の消印有効

- ・受験地は下記の通りです。北勢地域については受験会場を当センターが指定します。
- ・午前と午後に区分して実施する試験については、当センターが午前又は午後を指定します。
- ・受験者が北勢地域の試験会場及び午前・午後を指定することはできませんので、いずれの指定を受けても受験可能な状態で出願してください。

受験地	試験会場	種類	令和9年2月21日（日）	
			午前	午後
北勢地域	北勢自動車協会 四日市市八田3-1-19 又は 鈴鹿地域職業訓練センター 鈴鹿市鈴鹿ハイツ1-20 <u>受験者は会場を指定できません。</u>	甲種	10:00～12:30	14:00～16:30
		乙種 1・2・3・5・6類 <u>※乙種4類除く</u>	10:00～12:00	14:00～16:00
		丙種	10:00～11:15	14:00～15:15
津市	高田短期大学 津市一身田豊野195	乙種4類	10:00～12:00	13:30～15:30

試験の注意事項

- ・試験当日の配慮措置（車椅子の使用等）を希望される場合は、事前に当センターへご相談ください。
- ・希望する試験会場が定員オーバーの場合は他の受験地で受験していただくこともありますので、受験票で必ず受験地・試験会場の確認を行ってください。
- ・電子申請は申請の受付完了以降、書面申請は受付締切日以降は試験日、受験地、試験種類の変更、科目免除の申出及び取消しはできません。
- ・事故等により会場や日程を変更する場合には、消防試験研究センターのホームページに掲示します。
特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- ・試験の問い合わせ等

（試験当日も含む）がありましたら（一財）消防試験研究センター三重県支部にご連絡ください。

なお、試験当日を含め試験会場への電話での問い合わせや連絡はしないでください。

■試験の種類と取り扱うことができる危険物

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種・乙種は取扱作業及びその立会い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

試験の種類		取り扱うことができる危険物	
甲 種		すべての種類の危険物	
乙 種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質 及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙 種		引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

■受験資格

・甲種

受験資格が必要です。受験資格については、5ページをご確認ください。

・乙種及び丙種

受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

■各試験の試験科目、問題数及び試験時間

試験の種類	試 験 科 目	問題数	合 計	試験時間
甲 種	① 危険物に関する法令(法令)	15 問	45 問	2時間 30分
	② 物理学及び化学(物化)	10 問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	20 問		
乙 種 第1類～第6類	① 危険物に関する法令(法令)	15 問	35 問	2時間
	② 基礎的な物理学及び基礎的な化学(物化)	10 問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10 問		
丙 種	① 危険物に関する法令(法令)	10 問	25 問	1時間 15分
	② 燃焼及び消火に関する基礎知識(燃消)	5 問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10 問		

■各試験の受験資格及び科目免除等

甲種危険物取扱者試験…下記の受験資格が必要です。科目免除はありません。

受験資格を証明するには、該当する資格を記入するとともに電子申請の場合は証明書類のアップロードを、書面申請の場合は証明書類を提出してください。

受験資格の証明書（学位記・卒業証書等）が旧姓で現在の姓と一致しない場合は、新旧の氏名が確認できる公的書類（コピー可）を併せてご提出ください。（例：戸籍抄本、住民票（新旧記載）等）

甲種危険物取扱者試験の受験資格

※全てコピー可

	対 象 者	大 学 等 及 び 資 格 詳 細	願書資格欄 記入略称	証 明 書 類
[1]	大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方） （P. 17の別表1参照）	①大学、短期大学、高等専門学校 ②大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ③高等学校・中等教育学校の専攻科 〔 [1]、③で示す専攻科は、上記学校を卒業後に当該学校〕 等で履修する修業年限2年以上のものをいう。 ④防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、 職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤専門職大学の前期課程を修了 ⑥専修学校（備考②参照）	大学等卒	卒業証明書又は卒業証書・学位記（学科等の名称が明記されているもの）
[2]	大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 （P. 17～P. 19の別表2参照）	①大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、大学院、 専門職大学院 ②高等専門学校の専門科目 ③大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ④防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、 気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、 職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤専修学校（備考②参照）	15単位	単位修得証明書（P. 19の書式例2参照）又は成績証明書（修得単位が明記されたもの）
[3]	乙種危険物取扱者免状を取得している方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び実務経験証明書
		次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ①第3類（必須） ②第5類（必須） ③第1類又は第6類のどちらか1つ ④第2類又は第4類のどちらか1つ	4種類	乙種危険物取扱者免状
[4]	修士・博士の学位を取得している方 （P. 17の別表1参照）	修士・博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方（外国の同学位も含む。）	学 位	学位授与証明書等又は学位記（専攻等の名称が明記されているもの）

備考 ①書面申請の場合は受験願書A面の「甲種受験資格」欄に上表の「願書資格欄記入略称」を記入してください。

②上記 [1] と [2] の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

- ・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
- ・専門課程の修業年限が2年以上、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面（P. 19の書式例1参照）

③ [2] の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。また、放送大学も同様に算定できます（P. 19の書式例2参照）。

④ [3] の「実務経験証明書」は、事業主等の証明です。受験願書B面（裏）の様式を使用してください。

⑤旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格がある場合があります。詳細はお問い合わせください。

⑥過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます（コピー可）。

⑦証明書類が外国語の場合は、日本語訳を添付してください。

乙種危険物取扱者試験…受験資格は必要ありません。

・科目免除

既に乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、試験科目の「法令」・「物化」の全部が免除になります。

また、第1類又は第5類の受験者で火薬類免状を取得している方は、「物化」及び「性消」の一部が免除になります。免除資格があり、科目免除を希望する方は、受験願書の科目免除欄に記入し、電子申請の場合は免状のアップロードを、書面申請の場合は免状のコピーを提出してください。

(一部免除については、免除を受けた問題は点数加算されません。)

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合 計	試験時間
1 乙種危険物取扱者免状を取得している方	第1類 と 第6類	① 法令	全部免除	0 問	10 問	35 分
		② 物化	全部免除	0 問		
		③ 性消		10 問		
2 火薬類免状を取得しており、科目の一部免除を申請する方	第1類 第5類	① 法令		15 問	24 問	1時間 30分
		② 物化	一部免除	4 問		
		③ 性消	一部免除	5 問		
3 乙種危険物取扱者免状及び火薬類免状を取得しており、科目の免除を申請する方	第1類 第5類	① 法令	全部免除	0 問	5 問	35 分
		② 物化	全部免除	0 問		
		③ 性消	一部免除	5 問		

〔備考〕 火薬類免状とは、次の免状を意味します。

◇甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）

◇甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

書面申請の場合

1に該当する方は、受験願書の「科目免除」の欄、中段乙種免状の交付を「受けている」に○を付けてください。

2に該当する方は、受験願書の「科目免除」の欄、上段の火薬類等免状による科目免除を「受ける」に○を付けてください。

3に該当する方は、受験願書の「科目免除」の欄、上段の「受ける」と中段の「受けている」の両方に○を付けてください。

・複数受験（乙種危険物取扱者免状取得者は乙種第1, 2, 3, 5, 6類の試験のみ、複数受験が可能。）

既に乙種危険物取扱者免状を取得している方に限り、2種類または3種類までの試験を同時に受験することができます。

電子申請でも複数受験の申請が可能です。

書面申請の場合は、受験する試験の種類ごとに払込取扱票又は願書B面の二次元コードを使用して試験手数料をお支払いいただいたうえで、それぞれ受験願書（計2通又は3通）を作成し、同一封筒で申請してください。

<試験時間>

・乙種を2種類受験の場合 試験時間 1時間10分

・乙種を3種類受験の場合 試験時間 1時間45分

丙種危険物取扱者試験…受験資格は必要ありません。

・科目免除

下表の免除資格に該当する方は申請により、試験科目の「燃消」の全部が免除になります。

免除資格のある方は、受験願書の科目免除欄に記入し、電子申請の場合は証明書類のアップロードを、書面申請の場合は証明書類を提出してください。

①消防団員歴を証明する書類（消防団長等が証明するもの。コピー可）

②消防学校の教育修了証の写し（消防学校長が証明するもの）

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合 計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了しており、科目の免除を申請する方	① 法令		10 問	20 問	1時間00分
	② 燃消	全部免除	0 問		
	③ 性消		10 問		

書面申請の場合

消防団員による科目免除を希望する方は、受験願書の「科目免除」の欄、下段の「該当する」に○を付けてください。

併願受験

・後期一回目（11月）

受付期間が同じ場合は、試験日・試験時間帯が異なる試験を受験することができます。

〔 例1 11月7日 乙4 四日市 と 11月8日 乙4 鈴鹿 〕
〔 例2 11月7日 乙4 四日市 と 11月8日 丙 四日市 〕

電子申請でも併願受験の申請が可能です。

書面申請の場合は、受験願書をそれぞれ作成し、試験の日時・受験地・種類等を確認し、必ず受験願書の複数受験の欄に記入して、同一封筒で申請してください。

・後期2回目（2月）

併願受験はできません。

受験手続から合格後の免状交付申請手続までの流れ

受 験 申 請・・・9ページ

受 験 票 の 準 備・・・12・13ページ

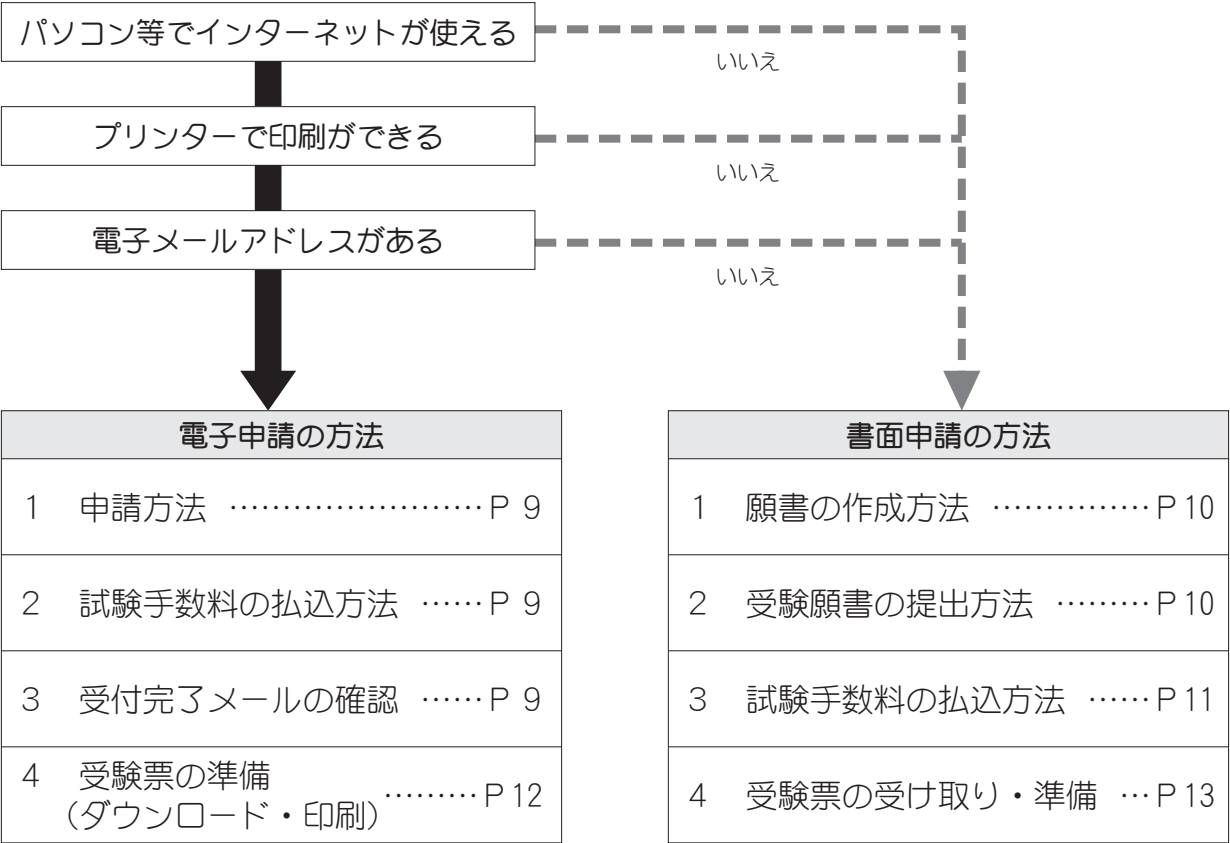
試 験 日 当 日・・・14ページ

試 験 終 了 後・・・14ページ

合 格 後 の 手 続 き・・・15ページ

■申請方法について

- ・受験手続は、インターネットによる「電子申請」か、受験願書による「書面申請」のいずれかで申請していただきます。
- ・「電子申請」は、手続きが容易で受験願書の郵送料が不要ですのでご利用ください。
- ・下記の流れに従って、「電子申請」か「書面申請」のいずれかを選択してください。



■試験手数料（非課税）

試験手数料は下表の通りです。払込み方法は各申請方法にてご確認ください。

甲 種	乙種（1試験ごと）	丙 種
7, 2 0 0 円	5, 3 0 0 円	4, 2 0 0 円

※一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。

電子申請に関するお問い合わせ先

（一財）消防試験研究センター 電子申請室
専用電話（全国共通） 0570-07-1000（有料）
 受付時間 9時00分～17時00分（土日祝日、年末年始を除く。）
 （一財）消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>



電子申請の方法

申請方法

（一財）消防試験研究センターホームページから申請してください。

受付時間は、受付開始日の9時00分から締切日の23時59分までとなります。

（24時間対応。ただし、毎週土曜日午前1時～午前5時はシステムメンテナンスのため申請不可。）

証明書類が必要な試験を申し込むと、証明書類のデータファイルをアップロードするためのURLが記載されたメールが届きます。案内に沿ってアップロードしてください。

＜電子申請のここがおすすめ！＞

- ・パソコンやスマートフォンから、24時間 簡単に申請可能！
- ・受験資格、科目免除に必要な各種証明書の添付が可能！（実務経験、卒業証明書など）
- ・同一試験日に複数の受験が申請可能！・郵送の手間なし！

試験手数料の払込方法

払込み方法は、次の4種類から選択できます。

手数料は申請者の負担となります。一旦払込みされた手数料はお返しできません。

決済方法	決済内容	手数料	領収書
ペイジー（Pay-easy）	情報リンク方式 オンライン方式	別途手数料が発生	電子申請システムにより発行可 （試験日翌日～ 試験日の翌年度末まで）
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。）		
クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース		
スマホ決済	PayPay メルペイ		

※ 主な留意事項 ※

以下の内容を必ず確認してください。

- ①パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、当センターのホームページから受験票（PDF）をダウンロードして自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること
- ②資格の証明書類等を添付する必要がある申請の場合は、審査結果等を通知する当センターからのメールを必ず受信できるようにしておくこと
（証明書類に不備があった場合は差し戻しますので、必ずメールを確認してください。）
- ③資格の証明書類等はPDF又はJPEG形式のファイルを準備すること
- ④既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと〔電子申請には、免状番号（免状の写真下に記載されている12桁の番号）の入力が必要です。免状番号のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面で申請してください。〕
- ⑤複数受験を希望する場合は、願書情報入力画面で必ず複数受験の追加申請を選ぶこと
詳しくは、（一財）消防試験研究センターホームページ「電子申請に関するQ&A」をご確認ください。

受付完了メールの確認

申請完了後、登録メールアドレス宛てに、当センターから「受付完了通知」が届きます。

申請内容等について誤りがないか、ご確認ください。

書面申請の方法

願書の作成方法

20ページの記載例を参照し、必要事項を記入して下さい。

願書の提出方法

- ・受験願書は、受付期間内に「簡易書留」で郵送してください。（折り曲げ厳禁）
※普通郵便等での不着の場合、当センターは一切関知いたしませんのでご了承ください。
- ・申込期間最終日の消印有効です。
- ・複数名の受験者の申請を1通の封筒で提出する場合は、提出者の一覧表を作成のうえ、同封してください。
（一覧表には受験者全員の氏名等を記載してください。）
- ・受験願書を持参される場合は、受付期間（土、日及び祝祭日を除く）の午前9時から午後5時までにお願ひします。

○願書の提出先

〒514-0002 三重県津市島崎町314 三重県島崎会館1階
(一財) 消防試験研究センター 三重県支部

※三重県で受験する願書以外は受け付けません。

※受験願書は、受験する都道府県の支部等に郵送してください。

○願書の提出に必要なもの

受験する種類（乙種危険物取扱者試験の受験者は、類）ごとに、次の書類が必要です。

- ア 受験願書（20ページの記載例参照のこと）
- イ 郵便取扱振込票で試験手数料の払込みをした方は、日附印がある試験手数料の「**振替払込受付証明書（お客さま用）**」
- ウ 甲種危険物取扱者試験の受験者は、5ページの「証明書類」欄の書類を提出してください。
 - ・卒業証明書等の証明書類が外国語の場合は、日本語訳を添付してください。
 - ・卒業証書、免状等は、コピー（縮小したものも可）して貼り付けてください。
 - ・過去にいずれかの支部で甲種の試験を受験したときの受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより、甲種の受験資格の証明に代えることができます。（コピー可）
- エ 乙種危険物取扱者試験において、試験科目の免除を受ける受験者は、「乙種危険物取扱者免状」、「火薬類免状」の写し（コピー）を願書B面裏の貼付欄に貼ってください。**これが貼っていないと一部免除が認められませんので、ご注意ください。**
- オ 丙種危険物取扱者試験において、試験科目の免除を受ける受験者は、「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長等が証明するもの）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）を提出してください。（コピー可）
- カ 既に「危険物取扱者免状」を取得している方は、既得免状の写し（コピー）
- キ その他

受験願書受付期間終了後は、試験日、受験地、試験種類の変更、科目免除の申出及び取消しはできません。

受付期間を過ぎた受験願書及び記載事項に著しい不備のある受験願書は受理できません。

この場合は受験申請書類を返却いたします。受験申請書類の返却の費用は、本人負担となります。

試験手数料の払込方法

払込み方法は、次の5種類から選択できます。

手数料は申請者の負担となります。一旦払込みされた手数料はお返しできません。

決済方法	決済内容	支払方法	手数料	領収書
郵便取扱振込票		郵便取扱振込票を使用		
ペイジー (Pay-easy)	情報リンク方式 オンライン方式			
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ(一部店舗を除く。)	願書2枚目のB面(表)左下の2次元コードを使用	別途手数料が発生	電子申請システムにより発行可 (試験日翌日～試験日の翌年度末まで)
クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース			
スマホ決済	PayPay メルペイ			

○郵便取扱振込票を使った払込み

ア 受験願書と一緒にお渡しする郵便取扱振込票を使って、8ページの試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口 **(ATM不可)** で払い込んでください。なお、試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要です。(試験手数料の払込みは三重県支部窓口ではできません。)

イ 次に必ず**日附印**がある「**振替払込受付証明書 (お客さま用)**」を受験願書B面の試験手数料欄にのり付けしてください。(本人控えの「振替払込請求書兼受領証」では無効なので、注意してください。)

「**振替払込受付証明書 (お客さま用)**」を紛失しても、当センターでは責任を負えませんが、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。

紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな「**振替払込受付証明書 (お客さま用)**」を受験願書に貼り付けてください。

なお、再度払い込みをした後で、紛失した「**振替払込受付証明書 (お客さま用)**」を発見し提出したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

ウ 試験手数料の払込みは、受付期間前でもかまいません。事前に準備されることをおすすめします。

複数の試験を受験する場合は試験の種類ごとに別個に払い込んでください。

事業所、学校等で従業員や生徒の方々がまとめて受験される場合は、試験の種類ごと **(乙種は類ごと)** に試験手数料のまとめ払いができます。

この場合は、提出されるいずれかの受験願書の所定欄に「**振替払込受付証明書 (お客さま用)**」を貼って必ず同一の封筒で申請してください。

○願書B面の2次元コードを経由した払込み

願書の項目を全て記載のうえ、願書2枚目B面(表)左下に印刷されている2次元コードから支払いサイトに入り、画面遷移に従ってお支払いください。

電子決済後、決済完了メール文中に記載している18桁の「決済完了番号」を必ず受験願書B面左下に記入してください(P21参照)

払込み後は、必ず受付期間内に願書を提出してください。提出がない場合は受験できません。

一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。試験日、試験手数料、受付期間を十分ご確認のうえ、お申し込みください。

※ 願書に印刷されている2次元コードは願書ごとに異なります。2次元コード経由で決済エラー等のため支払いできなかった場合は、多重決済防止のため同じ2次元コードを利用することができません。上記の場合、現在の願書を破棄し新しい願書にて決済するか、引き続き現在の願書を使用したい場合、郵便取扱振込票での支払い方法により支払いをしてください。

■試験当日までの準備

【電子申請の場合】受験票の準備（ダウンロード・印刷）

受験票は試験日の約10日前に、申請時に登録された電子メールアドレス宛てに、ダウンロードが可能となった旨を当センターよりご案内いたします。受験者本人が受験票をダウンロードして印刷し、試験日当日、必ず持参してください。未着の場合は、電子申請お問い合わせ窓口（0570-07-1000）へお問い合わせください。

【電子申請者用受験票】

電子申請者がダウンロード印刷する受験票イメージ

注意事項

- 次の場合は受験することができません。
 - 受験票がない場合
 - 受験票に写真を貼っていない場合
 - 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴムを持参してください。
- 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。
- 電話による可否の問い合わせには、応じられません。
- 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
- 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせとして掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- 指定された場所以外は喫煙できません。試験会場によっては全面禁煙のところもあります。
- 試験会場の駐車場には、限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

(一財)消防試験研究センター 三重県支部
〒514-0002 Tel 059-226-8930
三重県津市島崎町314 三重県島崎会館1階

山折りして、裏面をのり付けしてください。

危険物取扱者試験 受験票

写 真
縦4.5cm横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景、上三分身像又はパスポート規格)
しっかりとのり付けてください。
(セロハンテープ不可)

必ず写真をのり付けして持参してください。なお、のりがはみ出さないようにご注意ください。
※セロハンテープ使用不可

受験番号	E1-1111	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏 名	受検者氏名を「かい書」で記入してください。 消 防 太 郎		
試 験 時	令和8年11月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1 (試験室) 01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	00
既得免状			

8014211225050E111113 免なし
001-01-0001 00001
試験当日、この受験票は回収します。

切り取ってください。

山折りしてのり付けてください

危険物取扱者試験 受験票(控)

受験番号	E1-1111	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏 名	消 防 太 郎		
試 験 時	令和8年11月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1 受験票メッセージ1…> 受験票メッセージ2…> (試験室) 01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	00
既得免状			
受 検 者 現 住 所	三重県津市島崎町 2-7-15 桜アパート1号棟2-3号		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。

- 受験票がない場合
- 受験票に写真を貼っていない場合
- 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。

正しい文字が入力できなかった方は試験当日修正を申し出てください。

試験会場欄にメッセージがある場合は、内容をよく確認してください。

印字されている住所を確認してください。

※ ご自身でA4の用紙に印刷してください。
当センターからは郵送しません。
(印刷の際の注意事項)

- ・厚紙 不可
- ・拡大・縮小 不可
- ・複数科目を受験する方は、それぞれ種別ごとに印刷

— 12 —

【書面申請の場合】受験票の受け取り・準備

受験票は試験日約10日前に発送する予定です。5日前までに受験票が到着しない場合は、当センターまでお問い合わせください。なお、受験票は試験当日必ず持参してください。

【書面申請者用受験票】

書面申請者に郵送される受験票イメージ

危険物取扱者試験 受験票(控)

試験会場欄にメッセージがある場合は、内容をよく確認してください。

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町
1-23-45

消防 太郎 様

受験番号	E1-1111	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏 名	消 防 太 郎		
試 験 日 時	令和8年11月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1 (試験室) 受験票メッセージ1...> 受験票メッセージ2...> 01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	00
既得免状			

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票

写 真
縦4.5cm横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景、上三分身像又はパスポート規格)
しっかりのり付けしてください。(セロハンテープ不可)

必ず写真をのり付けして持参してください。なお、のりがはみ出さないようにご注意ください。
※セロハンテープ使用不可

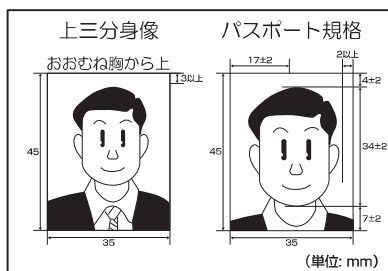
受験番号	E1-1111	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏 名	消 防 太 郎		
試 験 日 時	令和8年11月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1 (試験室) 01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	00
既得免状			

8014211225050E111113 免なし
001-01-0001 00001
試験当日、この受験票は回収します。

写真について（電子申請 書面申請共通）

【受験票にのり付けする写真】（免状の写真に使用します。）

- 受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に使用しますので、**下記の条件を満たす写真**を反らないようにしっかりと受験票にのり付けしてください（セロハンテープ不可）。
- 下記の【不適切写真例】のほか、免状用の写真として不適切である場合は、合格後に**写真の再提出が必要になります**。



【写真の条件】

- 大きさ 縦4.5cm × 横3.5cm
- 正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景の上三分身像又はパスポート規格
- 枠なし、鮮明なもの（カラー・白黒どちらも可）
- 裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記入
- 受験日前6ヶ月以内に撮影したもの
- デジタル写真は**写真専用紙**に印刷

【不適切写真例】

- ◎表面にキズのある写真
- ◎イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
- ◎写真のコピー
- ◎普通紙に印刷したもの
- ◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髮が目にかかっている写真等
- ◎画像処理（加工修正）を施した写真
- ◎背景と頭髮の色が同系色の写真

■試験日当日

- ・マークシートを使う筆記試験で行います。
- ・甲種、乙種の試験については五肢択一式、丙種の試験については四肢択一式です。
- ・試験当日は、受験票に写真（4.5 cm×3.5 cm）を貼り、鉛筆（HB又はB）またはシャープペンシルと消しゴムを必ず持参してください。
- ・受験票に記載されている試験日・試験開始時間・試験種類・試験会場・試験の一部免除の内容により試験を行います。（必ず事前に受験票を確認してください。）
- ・腕時計、電卓、携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等の電子機器類の使用はできません。必ず電源を切り、カバン等にしまってください。試験中にこれらの機器を使用すると不正行為となります。

■試験終了後

合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験はいずれも、試験科目ごとの正答率がそれぞれ60%以上必要です。（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で火薬類免状による試験科目の一部免除を受けた場合は、免除されていない問題数で上記の基準をの満たした方が合格となります。

合格発表

1か月後の予定です。受験者全員に試験結果通知書（はがき）で直接通知するほか、当センター（三重県島崎会館1階掲示板）に合格者の受験番号を9時に公示します。また、合格発表日の正午から当センターのホームページにも掲載します。（ホームページアドレスは<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>）

（注）試験結果通知書に試験科目ごとの正答率（%）が表示されます。

電話による可否及び採点結果等の問い合わせには、一切応じられません。

試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターとは、一切関係ありませんのでご注意ください。

その他の注意事項

- ・願書の内容に不備がある場合や提出が必要な証明書類等に不備がある場合は、電話などで補正をお願いする場合があります。その時はすみやかに補正をしないと受験できなくなることがありますので注意してください。
- ・試験は受験票に記載されている試験日、試験種類、試験会場、科目免除の内容により行いますので、事前に確認してください。不明な点がある場合は当センターまで問い合わせてください。
- ・受験願書提出後、住所・氏名等に変更が生じた場合は、当センターへ連絡してください。
- ・受験のために提出された書類等は、一切お返しいたしません。
- ・試験当日は受験票を必ず持参し、試験開始の30分前までに参集してください。
- ・試験問題、解答カードは持ち帰らないでください。
- ・受験票に会場が高田短期大学・尾鷲高校と記載のあった方は、土足厳禁のため、各自上ばきを用意し、履き物は袋等に入れ、各試験教室へ持参してください。
- ・試験会場の駐車場には限度がありますので、公共交通機関を利用してください。付近に不法無断駐車をした場合、受験できなくなることがあります。（試験時間中であっても自動車の移動を命ずることがあります。この場合再入場はできませんので、ご了承ください。）
- ・試験会場において指定された喫煙場所以外は、禁煙です。試験会場によっては全面禁煙のところもありますので、ご了承ください。
- ・試験会場において自ら出したゴミは、お持ち帰りください。
- ・試験会場、駐車場等におけるトラブルについては一切責任を負いません。

■合格された方の免状交付申請手続き等について

申請の方法

合格された方は、試験結果通知書の指定された期日までに次の書類等を当センターへ「簡易書留」扱いで郵送してください。普通郵便での不着の場合、当センターは一切関知いたしませんのでご了承ください。

なお、新規免状は1ヶ月後に発送する予定です。

期日後であっても免状の交付が遅くなりますが、申請の受付は行っています。

試験日後6か月以上経過して申請する場合は、新たに6か月以内に撮影された写真が必要です。

提出する書類等

①結果通知書及び免状交付申請書（切り離さないでください）

記載事項に誤りがないか確認し、申請日、申請者氏名（受験者名）、電話番号を必ず記入してください。

記載事項に誤りがある方、電子申請で入力できなかった文字に訂正する方は、赤字で訂正してください。

初めて免状交付申請する方で氏名の変更がある方は、戸籍謄本又は抄本、旧姓が確認できる公的機関が発行した書類（コピー可）を添付してください。また、免状に旧姓併記を希望する場合は、事前にお問合せください。

なお、試験結果通知書は返却できませんので、必要な方は、申請前にコピーをお取りください。

②申請手数料

三重県収入証紙2, 900円分を申請書の裏面に貼ってください。

（複数の種類を申請される方は、それぞれの申請書に貼ってください）

三重県内の百五銀行、三十三銀行、農協で販売しています。

三重県収入証紙が購入できない県外の方は、現金書留を利用してください。

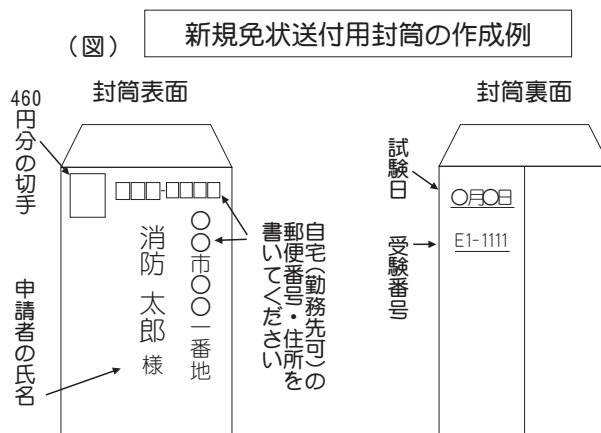
③免状送付用封筒（新しい免状をあなたにお送りするための封筒です。）

定形封筒（長さ14cm～23.5cm、幅9cm～12cmのもの）の表面に、申請者の郵便番号、住所、氏名、裏面に試験日、受験番号を記入し、簡易書留郵便料460円分の切手を貼ってください。

・複数合格者の場合も封筒は1通です。封筒裏面に合格されたすべての試験日、受験番号を記入してください。

なお免状の送付は、会社（団体）等で一括して申請される場合でも、返送用封筒は必ず個人ごとに提出してください。（一括での免状送付はできません。）

※郵便局が配達した際に不在のためお渡しすることができず、郵便局での保管期間（7日間）を過ぎると当センターに戻ってきます。再送付には新たに切手が必要となります。



④既得危険物取扱者免状

現在お持ちの免状（他の種類の危険物取扱者免状）は、必ず申請と同時に提出してください。（新しい免状に併記します）

書換を行っていない乙種・丙種免状も必ず提出してください。

※既得免状を紛失（亡失）されている方は必ず再交付の手続きを、また、本籍、氏名等の変更が必要な方は、書換の手続きを同時にしてください。この手続きが完了しないと免状の交付ができません。

■個人情報の取り扱い

一般財団法人 消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

(1) 当センターの取り扱う個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

①個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

②利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

(2) 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

■お問い合わせ

(1) 電子申請に関すること

電子申請に関するお問い合わせは下記までお願いします。

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室

専用電話 0570-07-1000

受付時間 9:00~17:00

(土、日及び祝祭日を除く)

(2) 書面申請・受験に関すること

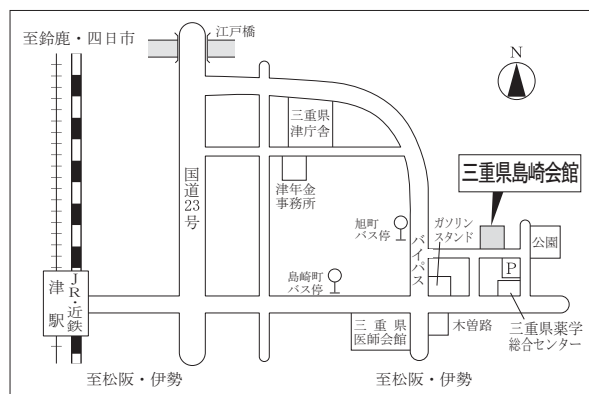
〒514-0002

三重県津市島崎町314（三重県島崎会館1階）

一般財団法人 消防試験研究センター 三重県支部

電話 059-226-8930

問い合わせ時間 午前9時から午後5時まで（土、日及び祝祭日を除く）



※ 一般財団法人 消防試験研究センターは、試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書等の出版は、一切行っておりません。

この試験案内は、試験結果が通知されるまで、手元に保管しておいてください。

別表 1

化学に関する学科等の例

- 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 次の表に示す学科又は課程等

化 学 に 関 す る 学 科 又 は 課 程 等 の 名 称							
ア イ エ オ	安全工学科	コ サ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科		材料開発工学科		生物機能工学科		物質分子学科
	応用生命科学科		材料科学科		生物工学科		物質理工学科
	応用生命工学科		材料科学工学科		生物資源科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科		材料加工学科		生物資源利用学科		分子工学科
	カ		環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科
環境物質工学科		材料機能工学科	生物分子科学科	分子生物学科			
環境マテリアル学科		材料工学科	生物薬学科	分子生命科学科			
キ		基礎理学科	材料物性学科	精密素材工学科	分子素材工学科		
	機能高分子学科	材料物性工学科	精密物質学科	マ	マテリアル科学科		
	機能高分子工学科	材料プロセス工学科	生命理学科		マテリアル工学科		
	機能材料工学科	シ	製薬学科	ム	無機材料工学科		
	機能物質科学科		繊維工学科		ヤ	冶金学科	
	機能分子工学科		繊維高分子工学科			冶金工学科	
	金属加工学科		システム量子工学科		総合薬学科	薬科学科	
	ケ	金属学科	食品科学科	ソ	総合薬品科学科	薬学科	
		金属工学科	食品学科		素材工学科	薬剤学科	
		金属材料学科	食品工学科	ト	塗装科	薬品科学科	
金属材料工学科		食品工業科学科	ハ		醗酵工学科	有機材料工学科	
原子工学科		食料科学科		醗酵生産学科	窯業工学科		
原子力科		森林資源科学科	フ	物質科学科	リ	林産学科	
原子力工学科		製剤学科		物質科学工学科		林産工学科	
原子炉工学科		製糸学科		物質工学科			

別表 2

化学の授業科目例

- 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 進化学等)
- 次の表に示す授業科目の講義、演習、実験、実収及び実技を含む。

化 学 の 授 業 科 目 の 名 称							
ア	アモルファス物性工学	エ オ カ	エレクトロニクス材料工学	カ	化工熱力学	カ キ	官能基変換論
	安全管理学		応化・プロセス工学		化工物理学		機器分析
	安全工学		回折結晶学		化工流体工学		機能高分子学
	安全防災工学		界面工学		化石エネルギー		機能性高分子材料学
イ	移動現象論		界面制御学	火薬学	機能性材料工学		
	移動速度論		界面電子工学	ガラス工学	機能性触媒工学		
	医薬品安全性学		界面物性	ガラス材料	機能性有機材料		
	医薬分子設計学		科学史	ガラス状態論	機能セラミック論		
エ	医用高分子機能学		核燃料工学	ガラス物性	凝固論及び結晶生成		
	衛生工学		核燃料サイクル特論	環境汚染物質分析学	金相学		
	衛生薬学	核融合概論	環境物質工学	金属学			
	栄養学	核融合工学概論	感光物性論	金属加工学			
	エレクトロセラミックス	化工熱工学	岩石学	金属工学			

化 学 の 授 業 科 目 の 名 称							
キ	金属材料学 金属材料工学 金属製錬学 金属組織学 金属の相変態 金属表面处理 金属物性	サ	材料解析 材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元 産業廃水処理	セ	生体分子工学 生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物学 生物資源科学 生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成特論 製薬学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミックス概論 セラミックス材料工学 セラミックス電子材料 セラミックプロセスング セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論	テ	電解反応 電気材料学 電気電子材料科学 電気電子材料学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学 同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学 ニューセラミック学
ケ	計算溶液特論 結晶回析 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料				ト	二 ネ	二 ネ
コ	高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物学 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酸素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学	シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論	ソ	相平衡論 相変態論 素材工学 耐火物概論 耐熱材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学 超高温材料 調剤学 鉄鋼材料学 鉄鋼表面处理 鉄冶金 定性分析 定量分析 電解製錬工学	ノ ハ	二 ネ
		ス セ	水質学 製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学	タ	チ テ	ノ ハ	二 ネ
ク	細胞培養学					ヒ	二 ネ

化 学 の 授 業 科 目 の 名 称							
ヒ	表面分析 肥料学	フ	分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学	ム	無機材質学 無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学 免疫薬剤学 木材化学学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学学 木質資源工学	コ	有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
フ	ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物工学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミックス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学	ヘ	平衡論 平衡・反応論	メ	冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学	コ	窯業工学 窯炉工学 粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学 レオロジー
		ホ	放射線計測学 放射線物性計測学	モ	木材化学学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学学 木質資源工学	コ	有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
		マ	膜機能工学 マテリアル工学	ヤ	冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学	コ	有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
		ミ	水処理工学 水処理実験 水の分子工学特論	ユ	有機機器分析 有機機能性材料	コ	有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

〇〇第 号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

〇〇 年 月 日 入学 〇〇科 〇〇コース
 〇〇 年 月 日 修了

氏名 〇 〇 〇 〇
 年 月 日生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 〇〇 年 月 日 号	
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
 令和 年 月 日
 (専修学校の所在地)
 〇〇専門学校 学校長 氏名 〇〇 〇〇 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

〇〇第 号

単位修得証明書

〇〇 年 月 日 入学 〇〇部 〇〇科
 〇〇 年 月 日 修了

氏名 〇 〇 〇 〇
 年 月 日生

化学に関する 科目名	修得 単位	化学に関する 科目名	修得 単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
 令和 年 月 日
 〇〇大学 学長 氏名 〇〇 〇〇 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。
 《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

記載例

A 面

11

危険物取扱者試験受験願書（全国共通）

危

申請者氏名は住民基本台帳に記載されている漢字を、なお、外国籍の方は住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を左つめて記入してください。

申請する日を記入してください。

本籍の都道府県を記入してください。外国人の方は、「外国籍」と記入してください。

濁点、半濁点は1マスとってください。

正確に記入してください。

マスが不足する場合は、郵便が届く程度に適宜省略してください。

試験日を記入してください。

希望する試験の種類を記入してください。

希望する受験地を記入してください。（P.2参照）

甲種受験者は受験案内P5 別記の「記入略称」により記入してください。

火薬類免状を有する方で「受ける」に○を付けた場合は、火薬類免状のコピーを受験願書B面（裏）の「各種証明書等貼付欄」にのり付けしてください（乙種第1、5類の受験者のみ）。

2種類以上の受験者は、受験する試験の種類ごとに受験願書を作成してください。

危険物取扱者試験免状の有無について、○を付けてください。

危険物取扱者試験免状を取得している方はすべて記入してください。

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名		三重		申請日		令和08年09月07日	
申請者氏名		シヨウホウウ		タロウ		フリガナ氏名は、氏と名に分けて、左つめて記入してください。		氏名	
氏		消防		太郎					
生年月日		(大)(昭)(平)(成) 60年05月15日生		本籍		三重		都道府県	
郵便番号		514-0002		必ず記入してください		自宅電話番号又は携帯電話番号		059-228-3538	
住所		三重県津市島崎町		2-17-5		勤務先又は学校名		株二本産業	
		桜アパート1号棟2-3号				連絡先電話番号（携帯電話も可）		059-225-3111	
						内線（315）			
試験日		令和08年11月07日		※1		メールアドレス（任意）		@	
試験種類		甲乙丙種 第1類		※2 受験地		他の都道府県での受験申請状況		都道府県コード	
受験地		津市		※3 資格		試験種類		5類	
甲種受験資格		火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除		※4 免除		試験日		10月25日	
科目免除		乙種危険物取扱者免状の交付を		※5 複数		該当する職業等に1つだけ○を記入してください		3ヶ月以内に他の都道府県で受験し、又は受験する場合は記入してください。	
		5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に		※6 併願		① 高校生 ⑦ 危険物を扱うその他の事業		主となるものに○を付けてください。	
		同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること				② ①以外の学生、教育・研究機関 ⑧ 公務員			
		甲乙丙種 第2・3類				③ ガソリンスタンド ⑨ 警備業			
						④ 化学工業 ⑩ ビル管理業			
						⑤ 危険物の卸売業、小売業 ⑪ その他			
						⑥ 危険物の運送業			
免状取得の有無について記入してください		有 無		免状番号		1234 5678 9012		危険物取扱者試験免状を取得している方は、免状番号（免状写真下の番号）を必ず記入してください。	
取得している危険物取扱者免状は全部記入してください		元号コード		免状交付年月日		交付番号			
		甲		20年08月25日		00121			
		乙1							
		乙2							
		乙3							
		乙4							
		乙5							
		乙6							
		丙							

※団体コード 000 ※受付機関コード 00 ※分類コード 3A12 ※試験センター発行 508

注意事項

- 複写式になっていますので「黒色のボールペン」を使用し、楷書でしっかり書いてください。書き損じた場合は、横2本線を引いてその上方に正しく書いてください。
- 年月日が1桁の場合も、2桁で記入してください。〔例：60年5月15日→60年05月15日〕
- 住所欄で、コマが不足する場合は、郵便が届く程度に適宜省略してください。
- 証明書類等は受験願書B面裏に貼ってください。
- 実務経験2年以上の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の実務経験の証明が必要です。受験願書B面裏の証明書欄に会社印、証明者の押印を忘れずに受けてください。
- 書類に不備等があった場合は、住所欄の連絡先又は自宅（携帯電話を含む）に電話しますが、つながりにくいことが想定される方は、併せてメールアドレス（携帯電話可）も記入しておいてください。
なお、迷惑メール対策等の設定をしている方は、当支部からのメールが届くようドメイン指定受信等の設定（ドメイン名 shoubo-shiken.or.jp/）を行ってください。

記載例

B 面

様式第25 (第57条関係)

危険物取扱者試験受験願書

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名		申請日		08 年 09 月 07 日	
申請者氏名		フリガナ ショウボウ 消防		タロウ 太郎			
生年月日		大 ② 平・令 60 年 05 月 15 日生		本籍		三重 都道府県	
郵便番号		514-0002		自宅電話番号 又は携帯電話番号		059-228-3538	
住所		三重県津市島崎町 2-17-5 桜アパート1号棟2-3号		勤務先等連絡先		(株)二本産業	
				連絡先電話番号		059-225-3111 内線(315)	

試験日	08 年 11 月 07 日
試験種類	甲 ② 丙 種 一 第 1 類
受験地	津 市
甲種受験資格	☐ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ☐ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫
科目免除	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を ☐ (受ける) 乙種危険物取扱者免状の交付を ☐ (受ける) 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に ☐ (受ける)

◎払込用紙で払込みの場合

ここに「振替払込受付証明書」をはってください。

振替払込受付証明書(お客さま用)
(郵便局・ゆうちょ銀行へご依頼人)
この受付印(捺印)に日附印を押印し、
依頼人に交付してください。

払込額
加入者名
消防試験研究センター
00170-3-136220

ご依頼人住所
氏名
(郵便局へ)⇒日附印を押印
日附印

※受付欄

貼ってください
受験願書に

日附印なき証明書は無効
(申込者・消防試験研究センター)
(承認番号第54476号)

甲種は¥7,200
乙種は¥5,300
丙種は¥4,200
と記入。

◎2次元コード経由で払込みの場合

下記の2次元コードで手数料の払込みができます。

2次元コードで手数料を払込む場合、払込用紙は使用しないでください。
 払込み後は、必ず受付期間内にこの願書を提出してください。
 提出しないと受験できませんのでご注意ください。
 この願書と2次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。
 2次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストア
 ペイジー、PayPay、メルペイ

決済完了番号(18桁)
 ※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18

2次元コード経由で
払込の場合
決済完了メールに記載されている決済完了番号(18桁)を
記入してください

願書識別番号：

※受験番号

※印の欄は、記入しないこと。

試験手数料は、(一財)消防試験研究センターのホームページ又は各都道府県支部の窓口で確認してください。

手数料確認用2次元コード
※この2次元コードから手数料の払込みはできません。

郵便局(ゆうちょ銀行)窓口用払込用紙 試験専用

1. 受験願書内の2次元コード経由で決済した場合は、この用紙は使用しないでください。
 2. 手数料は、必ず郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口で払い込んでください。
 3. この用紙でATM(現金自動預払機)による払込みは、行わないでください。
金額の訂正は無効ですので、左記2次元コード等でよく確認して記入してください。
 4. 誤った金額を記入した場合は、新しい払込用紙に記入しなおしてください。
 5. 受験願書(B面)には、必ず日附印がある「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼ってください。
 6. 本人控えである「振替払込請求書兼受領証」は、ご本人が大切に保管してください。
- ※試験手数料は、非課税です。



郵便局・ゆうちょ銀行で回収されます

本人控え

受験願書に貼付する部分

払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
00 東京 口座記号番号 001703136220 金額 ¥5300 加入者名 一般財団法人 消防試験研究センター 住所 三重県津市島崎町2-17-5 桜アパート1号棟2-3号 氏名 消防 太郎 (電話 059-228-3538) 郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口で払い込み、「振替払込受付証明書(お客さま用)」に日附印を押印をうけてください。 願書には、必ず日附印がある「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼ってください。 金額の訂正は無効です。 ご依頼人欄に、住所・氏名をご記入ください。(承認番号第54476号) これより下部には何も記入しないでください。		振替払込請求書兼受領証 口座記号番号 001703136220 金額 ¥5300 加入者名 一般財団法人 消防試験研究センター 住所 三重県津市島崎町2-17-5 桜アパート1号棟2-3号 氏名 消防 太郎 (電話 059-228-3538) 郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口で払い込み、「振替払込受付証明書(お客さま用)」に日附印を押印をうけてください。 願書には、必ず日附印がある「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼ってください。 金額の訂正は無効です。 ご依頼人欄に、住所・氏名をご記入ください。(承認番号第54476号) これより下部には何も記入しないでください。	

郵便局の受付
印のある振替
払込受付証明書
(お客さま用)を貼って
ください。
(全面のり付け)

各種証明書貼付欄

この部分にのりつけて貼付してください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は添付しないでください。

都道府県等コード表

北海道	01	福島	07	東京	13	山梨	19	滋賀	25	鳥取	31	香川	37	熊本	43
青森	02	茨城	08	神奈川	14	長野	20	京都	26	島根	32	愛媛	38	大分	44
岩手	03	栃木	09	新潟	15	岐阜	21	大阪	27	岡山	33	高知	39	宮崎	45
宮城	04	群馬	10	富山	16	静岡	22	兵庫	28	広島	34	福岡	40	鹿児島	46
秋田	05	埼玉	11	石川	17	愛知	23	奈良	29	山口	35	佐賀	41	沖縄	47
山形	06	千葉	12	福井	18	三重	24	和歌山	30	徳島	36	長崎	42	外国籍	99

「実務経験（2年以上）」の受験資格で甲種を受験する方のみ必要です。↓

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏 名			年 月 日生
取り扱った危険物	第 類	品 名	
取り扱った期間	年 月 日から 年 月 日まで (年 月)		
製造所等の区分	・製造所 ・貯蔵所 ・取扱所		
上記のとおり相違ないことを証明します。 証明年月日 年 月 日 事業所名 証 明 者 役職 印 氏名 電話 — — 印			

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付して下さい（消防法第13条の3第4項第1号及び第2号）。

両方必要です。

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

免状の裏面は、記載事項のある方だけ貼ってください。

危険物取扱者講習の状況		
受講年月日	講習実施機関	証 印
06.12.13	三重県知事	省略
(備考)		

危険物取扱者免状			
氏 名 消防太郎 生年月日 昭和60年5月15日 本籍 三重県			
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事
甲 種			
乙種1類			
乙種2類			
乙種3類			
乙種4類	H20.8.25	00121	三 重
乙種5類			
乙種6類			
丙 種			



写真の書換えは
2030年10月5日まで
1234 5678 9012

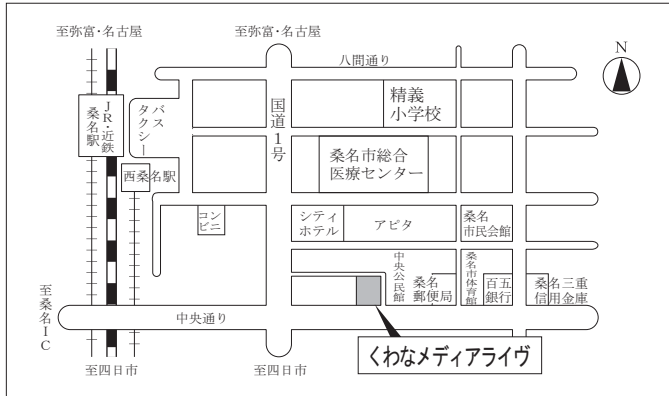
三重県知事

(注) 危険物免状（甲種・乙種・丙種）をお持ちの方は免状のコピーを必ず貼ってください。
※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

(B面裏)

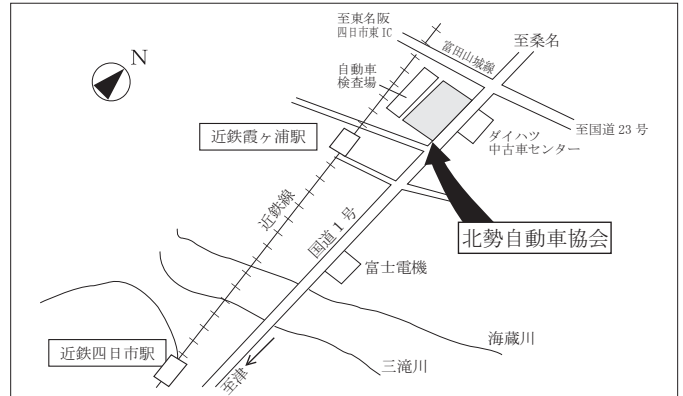
試験会場までの略図

くわなメディアライブ 桑名市中央町 3-79



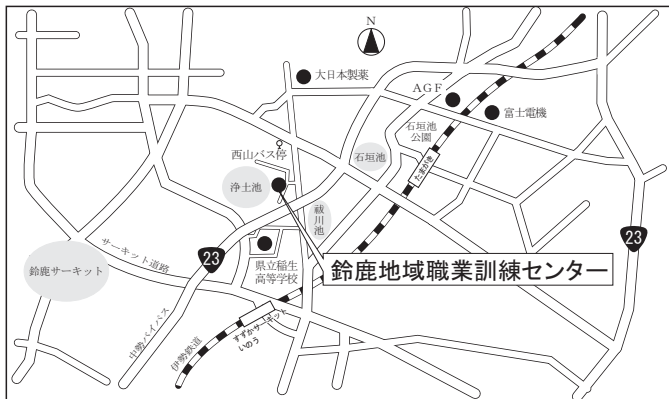
交通の便 ① JR・近鉄桑名駅下車、徒歩8分
 ② Kバス 東部ルート「くわなメディアライブ前」下車すぐ
 ◎注意…受験者用の駐車場がありませんので公共交通機関を利用してください。

北勢自動車協会 四日市市八田 3-1-19



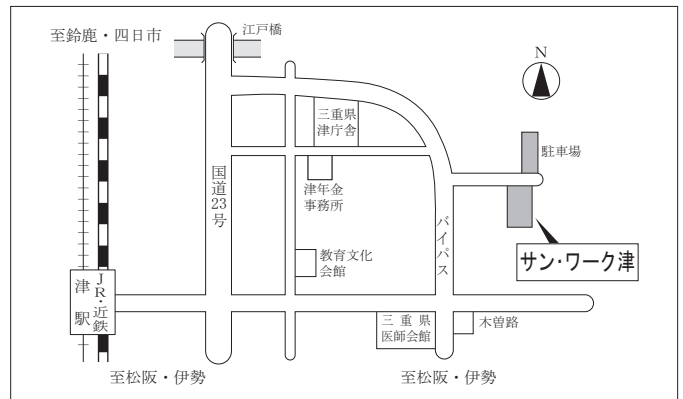
交通の便 ① 近鉄霞ヶ浦駅下車、徒歩10分
 ② 車…四日市方面からは、海蔵川橋を越えて、又桑名方面からは、町屋橋を越え、JR富田駅から茂福町を抜けて、共にダイハツ中古車センターが目標。
 ◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

鈴鹿地域職業訓練センター 鈴鹿市鈴鹿ハイツ 1-20



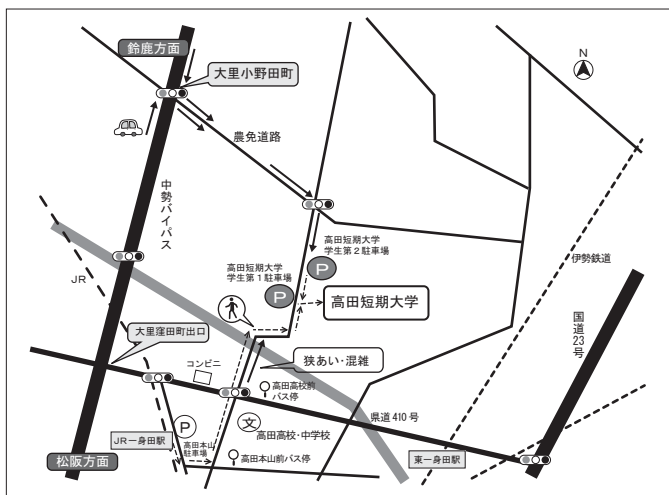
交通の便 ① 近鉄白子駅前から、平田町行、鈴鹿サーキット行バスで、三交西山バス停下車、徒歩10分
 ② 鈴鹿市駅発平田町経由白子行バスで、西山バス停下車、徒歩10分
 ③ 車…国道1号又は23号からサーキット道路に入り、三十三銀行の交差点から左(右)折れしてください。
 ◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

サン・ワーク津 津市島崎町 143-6



交通の便 ① 津駅下車、徒歩20分
 ◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

高田短期大学 津市一身田豊野 195



交通の便 ① JR一身田駅下車、徒歩25分
 ② 三交バス高田高校前で下車、徒歩18分
 津駅より三交バスの案内（津駅より、高田高校前まで約12分）
 ・棕本、豊が丘、高田高校、サイエンスシティ行きに乗車の場合は高田高校前で下車、徒歩18分
 ・三重病院行きに乗車の場合は高田本山前で下車、徒歩25分
 お車でお越しになる方へのお願い
 車でお越しの場合には、高田短期大学学生駐車場をご利用いただけますが、駐車場の駐車台数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。（学校敷地内の大学関係者駐車場には絶対に駐車しないでください）
 学生駐車場が満車の場合には、徒歩20分ほど離れた、高田本山駐車場をご利用いただくことになりますので御了承ください。
 試験当日、一身田方面から会場に向かう道路は、幅員が狭く、歩行者も多いため大変混雑します。車でお越しの際には、国道23号線中勢バイパスの大里小野田町交差点から農免道路を経由して会場にお越しください。
 付近に不法駐車等をした場合、試験時間中であっても自動車の移動を命ずることがあります。この場合再入場はできませんので、ご了承ください。
 校内でお待ちいただくスペースはありません。集合時間まで校舎の外でお待ちください。
 試験会場は土足厳禁です。各自スリッパと履物袋を用意し、履物は袋等に入れ各試験教室へ持参してください。（試験会場にスリッパは用意していません）

試験会場までの略図

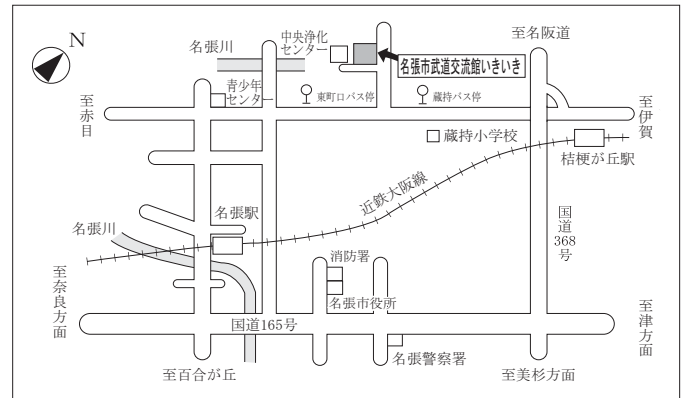
松阪商工会議所 松阪市若葉町 1 6 1-2



交通の便 松阪駅で下車、徒歩20分

◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

名張市武道交流館いきいき 名張市蔵持町里 2 9 2 8



交通の便 最寄のバス停：蔵持バス停下車、徒歩約6分、

東町口バス停下車、徒歩約8分

近鉄：桔梗が丘駅下車徒歩15分

◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

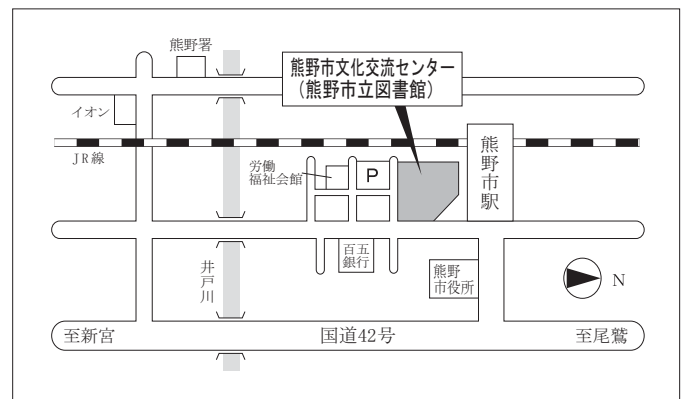
ゆめぼりすセンター 伊賀市ゆめが丘 1-1-4



交通の便 ゆめドーム前バス停下車すぐ

◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

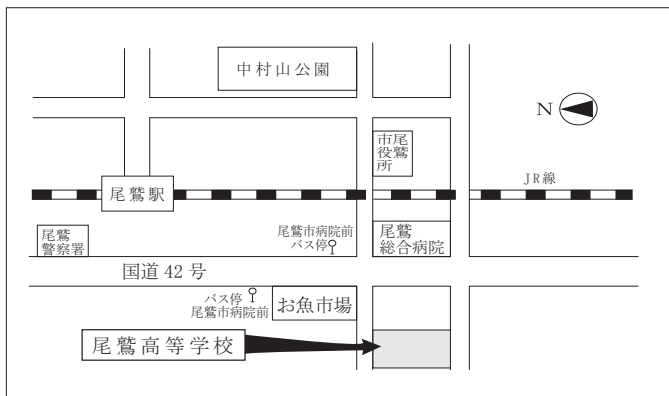
熊野市文化交流センター(熊野市立図書館) 熊野市井戸町 6 4 3-2



交通の便 JR熊野市駅下車、下車すぐ

◎注意…駐車場が少ないので公共交通機関を利用してください。

尾鷲高等学校 尾鷲市古戸野町 3-1-2



交通の便 JR尾鷲駅下車、徒歩20分

三交南紀特急バス停、尾鷲市病院前から徒歩5分

◎注意…駐車場がありませんので公共交通機関を利用してください。

試験会場は土足厳禁です。各自スリッパと履物袋を用意し履物は袋に入れ、各試験教室へ持参してください。(試験会場にスリッパは用意していません。)